

TOYOTA MASTER PLAYERS, WIEN

ウィーンの魔法に
身をゆだねて

トヨタ・マスター・ プレイヤーズ, ウィーン

特別協力: ウィーン国立歌劇場

名誉監督: ウィーン国立歌劇場総監督ボグダン・ロシュチッチ

2026年3月30日(月)~4月9日(木)

プログラム A 東京: 3月30日(月) 19:00 開演(18:15開場) サントリーホール 大ホール

プログラム C 名古屋: 4月 3日(金) 19:00 開演(18:00開場) 愛知県芸術劇場コンサートホール

プログラム A 刈谷: 4月 4日(土) 15:00 開演(14:15開場) 刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール

プログラム B 西宮: 4月 5日(日) 14:00 開演(13:15開場) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

プログラム B 仙台: 4月 6日(月) 19:00 開演(18:15開場) 東京エレクトロンホール宮城 大ホール

プログラム A 札幌: 4月 7日(火) 19:00 開演(18:15開場) 札幌コンサートホール Kitara 大ホール

プログラム A 福岡: 4月 8日(水) 19:00 開演(18:15開場) アクロス福岡シンフォニーホール

プログラム B 東京: 4月 9日(木) 19:00 開演(18:00開場) 東京芸術劇場 コンサートホール

TOYOTA MASTER PLAYERS, WIEN 2026
トヨタ・マスター・プレイヤーズ, ウィーン

Press Release

公演概要

■名称	トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン
■主催	トヨタグループ(トヨタ自動車株式会社、株式会社デンソー、豊田通商株式会社、株式会社豊田自動織機、株式会社アイシン、トヨタ紡織株式会社、株式会社ジェイテクト、日野自動車株式会社、トヨタ車体株式会社、ダイハツ工業株式会社、豊田合成株式会社、トヨタ不動産株式会社、トヨタ自動車九州株式会社、トヨタ自動車東日本株式会社、愛知製鋼株式会社、トヨタホーム株式会社、ウーブン・バイ・トヨタ株式会社、株式会社豊田中央研究所)、トヨタ自動車北海道株式会社
■共催	北海道新聞社(札幌公演)、河北新報社(仙台公演)、中日新聞社(名古屋・刈谷公演)、神戸新聞社(西宮公演)、西日本新聞社(福岡公演)、刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市総合文化センター(指定管理者:トールツリーグループ)(刈谷公演)、名古屋フィルハーモニー交響楽団(名古屋公演)
■特別協力	ウィーン国立歌劇場
■協力	開催都道府県トヨタ販売店
■後援	オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京、オーストリア大使館観光部、CBCテレビ(名古屋・刈谷公演)、テレQ(福岡公演)、サンテレビジョン(西宮公演)
■日程・会場	<p>2026年3月30日(月)～4月9日(木)</p> <p>(プログラムA)</p> <p>東京:3月30日(月)19:00 開演(18:15 開場)サントリーホール 大ホール 刈谷:4月4日(土)15:00 開演(14:15 開場)刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール 札幌:4月7日(火)19:00 開演(18:15 開場)札幌コンサートホール Kitara 大ホール 福岡:4月8日(水)19:00 開演(18:15 開場)アクロス福岡シンフォニーホール</p> <p>(プログラムB)</p> <p>西宮:4月5日(日)14:00 開演(13:15 開場)兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 仙台:4月6日(月)19:00 開演(18:15 開場)東京エレクトロンホール宮城 大ホール 東京:4月9日(木)19:00 開演(18:00 開場)東京芸術劇場 コンサートホール</p> <p>(プログラムC)</p> <p>名古屋:4月3日(金)19:00 開演(18:00 開場)愛知県芸術劇場コンサートホール</p>
■演奏	管弦楽:トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン(30名の指揮者なし室内オーケストラ) 名誉監督:ウィーン国立歌劇場総監督ボグダン・ロシュチッチ 芸術監督:フォルクハルト・シュトイデ(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 コンサートマスター)
■出演・曲目・入場料	<p>■(プログラムA) 名手が織り成す対話と調和のベートーヴェン</p> <p>出演:</p> <p>トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン、 ピアノ/阪田知樹、ヴァイオリン/フォルクハルト・シュトイデ、チェロ/ペーテル・ソモダリ</p> <p>曲目:</p> <p>L.v.ベートーヴェン／ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための三重協奏曲 ハ長調 Op.56 (ピアノ独奏/阪田知樹、ヴァイオリン独奏/フォルクハルト・シュトイデ、チェロ独奏/ペーテル・ソモダリ)</p> <p>F.メンデルスゾーン／序曲「フィンガルの洞窟」Op.26 ／交響曲 第4番 イ長調「イタリア」Op.90</p>

■(プログラム B) ロマン派の息吹、世紀末の響きにいかれて

出演:

トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン

曲目:

R.ワーグナー／ジークフリート牧歌

A.シェーンベルク／浄められた夜 Op.4(弦楽オーケストラ版)

F.メンデルスゾーン／序曲「フィンガルの洞窟」Op.26

／交響曲 第4番 イ長調「イタリア」Op.90

入場料:

(東京・西宮・仙台・札幌・福岡)

全席指定(税込):SS席 12,000円(東京芸術劇場公演のみ)/

S席 10,000円/A席 8,000円/B席 6,000円/

A席ハッピーシート 2,500円/B席ハッピーシート 2,000円

(刈谷)

全席指定(税込):S席 9,000円/A席 7,000円/B席 5,500円/

A席ハッピーシート 2,500円/B席ハッピーシート 2,000円

◎ハッピーシートは、25歳以下(公演当日)の方対象。当日身分証の提示が必要です。

■(プログラム C) 烈しくも美しい調べが舞う 鬼才ベルリオーズの幻想

出演:

第1部 トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン

第2部 トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン&名古屋フィルハーモニー交響楽団、

指揮/広上淳一

曲目:

第1部:R.ワーグナー／ジークフリート牧歌

第2部:H.ベルリオーズ／幻想交響曲 Op.14

入場料:

全席指定(税込):S席 11,000円/A席 9,000円/B席 7,000円/

A席ハッピーシート 2,500円/B席ハッピーシート 2,000円

◎ハッピーシートは、25歳以下(公演当日)の方対象。当日身分証の提示が必要です。

■チケット 発売日	2025年12月13日(土)10:00～ 一般発売
■チケット 取扱い	チケットぴあ https://w.pia.jp/t/tmp/ イープラス https://eplus.jp/tmp/ ほか各地プレイガイドで受付
■お問合せ	《東京》トヨタ・マスター・プレイヤーズ事務局 03-5210-7555 《札幌》道新プレイガイド 0570-00-3871 《仙台》河北新報社 事業部 022-211-1332 《名古屋・刈谷》中日新聞コンサートデスク 052-678-5323 《西宮》神戸新聞事業社 080-8336-2467 《福岡》西日本新聞イベントサービス 092-711-5491

次世代プログラム

トヨタグループは次代を担う若者を応援しています

トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンの本公演に加えて、次代を担う青少年の方々や音楽を学んでいる方に「世界最高レベルの音楽に触れてほしい」との想いから、その魅力を身近に感じていただくプログラムを実施。

①青少年の皆さんへの手に届きやすい価格のお席「ハッピーシート」をご用意！！

25歳以下の方を対象に提供、全8公演で販売。

(A席、B席のみのお取り扱い)

より多くの青少年の皆さんへ、より良い音楽を届けます。



②音楽づくりの過程を体験する「公開リハーサル」へご招待！！

トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンのリハーサルに、小学生以上～25歳以下の方を800名様ご招待。

コンサート直前のリハーサルは、音楽づくりの最終的な仕上げを行う貴重な時間。

世界最高の演奏に向けて、メンバーが妥協せず細かな表現にまで拘る姿をご覧ください。

楽器経験者や音楽を学んでいる方の団体申込も受け付けます。



【日時・会場】

4月4日(土)刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール 12:30 開始予定

【対象】

小学生以上～25歳以下の方

※小学生の場合は、保護者の付添が必須となります。保護者1名につき、小学生2名まで可。

※中・高校生の場合は、1名につき保護者1名まで付添可。

【募集期間】

2026年1月22日(木)～3月5日(木)

【応募方法】

トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン オフィシャル・ウェブサイト次世代プログラムのページよりご応募ください。

「公開リハーサル」の団体(10名以上)申込は、お電話(03-5210-7555)のみでの受付となります。

詳細は、オフィシャル・ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.toyota.co.jp/tomas/>

トヨタ自動車は、トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンの他にも様々な社会貢献活動を実施しています。

<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/social-contribution/>

※本プログラムに関するお問合せ:トヨタ・マスター・プレイヤーズ事務局 03-5210-7555

出演



管弦楽:トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン TOYOTA MASTER PLAYERS, WIEN

ウィーン国立歌劇場の協力を得て、本公演のために特別に編成された世界最高レベルの室内オーケストラ。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン国立歌劇場のメンバーを中心に、ヨーロッパで活躍するアーティスト仲間たちも加わった30名で編成されている。

《芸術監督》

フォルクハルト・シュトイデ★
(コンサートマスター)

《コントラバス》

ミヒャエル・ブラーーデラー★
アンナ・グルップマン○

《トランペット》

ステファン・ハイメル★
ゲルハルト・ベルンドル○

《ヴァイオリン》

ミラン・セテナ★
ホルガー・グロー★
ヴィルジニー・ビュスカイユ
ミヒャール・マチャシチック
シュケルツェン・ドリ★
アンドレアス・ノイフェルド
ラヘル・リリング
マリアン・ガスパー

《フルート》

エルヴィン・クランバウアー
マティアス・シュルツ-アイグナー○
ヘルベルト・マデルターナー★
ベルンハルト・ハインリヒス

《ティンパニ》

ミヒャエル・ヴラダー
★=ウィーン・フィルメンバー
○=ウィーン国立歌劇場メンバー

《ヴィオラ》

エルマー・ランダラー★
ペーター・サガイシェック
ローマン・ベルンハルト

《クラリネット》

ゲラルド・パッピンガー
アンドレア・ゲッチュ★

《ファゴット》

リヒャルト・ガラー
ビアンカ・シースター

《チェロ》

ペーテル・ソモダリ★
エディソン・パシュコ★
エリック・ウメンホッファー

《ホルン》

ロナルド・ヤネツィック★
ヤン・ヤンコヴィッチ★

プロフィール

■芸術監督・コンサートマスター



©Ayumi Kakamu

フォルクハルト・シュトイデ **Volkhard Steude**

〈ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 コンサートマスター〉(プログラム A)
1971年ライプツィヒに生まれ、5歳よりヴァイオリンを始める。88年ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学に入学、ヨアヒム・ショルツ、ヴェルナー・ショルツ両教授に師事。大学在学中、エスタ国際ヴァイオリン・コンクール第4位入賞、シュポア国際ヴァイオリン・コンクールにて特別賞を受賞する他、グスタフ・マーラー・ユース管弦楽団の第1コンサートマスターを務める等、オーケストラ奏者としても活躍。94年同大学卒業と同時にウィーンに留学、元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団奏者であるアルフレド・スター教授に師事。同年コンサートマスターとしてウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、98年ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に入団、99年よりコンサートマスターを務めている。2002年には自らが主宰するシュトイデ弦楽四重奏団を結成する等、ソロや室内楽の多方面で活躍している。

■ソリスト



©Ayustet

阪田知樹 **Tomoki Sakata** 〈ピアノ〉(プログラム A)

2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール第1位、6つの特別賞。21年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。東京芸術大学を経て、ハノーファー音楽演劇大学大学院ソリスト課程に在籍。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツアルト演奏における特別賞、キッシングン国際ピアノオリンピックでは日本人初となる第1位及び聴衆賞。国内はもとより、世界各地20カ国以上で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。15年CDデビュー、20年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。阪田知樹ピアノ編曲集「ヴォカリーズ」を22年5月に、「夢のあとに」を23年7月に、阪田の作曲した「アルト・サクソフォーンとピアノのためのソナチネ」が23年11月に音楽之友社より出版。内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。17年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、23年第32回出光音楽賞、第72回神奈川文化賞未来賞、第20回ベストデビュタント賞を受賞。



©Ayumi Kakamu

ペーテル・ソモダリ **Péter Somodari**

〈ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団/ウィーン国立歌劇場管弦楽団ソロ・チェロ〉(プログラム A)

1977年ヴェスプレーム(ハンガリー)に生まれる。4歳よりチェロを始める。ブダペスト、ザールブリュッケンの音楽院にて研鑽を積む。2005年マルクノイキルヘン国際コンクールにて優勝を飾る。室内楽奏者として、C.テツラフ、L.カヴァコス、T.ツインマーマン、G.クルターク等多くの音楽家と共に演。ハンガリー国立歌劇場、ルツェルン交響楽団を経て、12年にウィーン国立歌劇場及び
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ・チェリストに就任。18年よりウィーン国立音楽大学客員教授を務めている。

■指揮



©Masaaki Tomitori

広上淳一 Junichi Hirokami (プログラム C)

尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳でキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝。ノールショピング響、コロンバス響など欧米のオーケストラで数々のポストを歴任。コンセルトヘボウ管、イスラエル・フィル、ロンドン響、サンクトペテルブルク・フィルなどへも客演を重ねる。日本では2022年まで14年にわたり京都市響常任指揮者を務め黄金時代を築いた。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスティック・リーダー、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、日本フィルハーモニー交響楽団

フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

■管弦楽



名古屋フィルハーモニー交響楽団

Nagoya Philharmonic Orchestra (プログラム C)

愛知県名古屋市を中心に、中部・東海地方の音楽界をリードするプロ・オーケストラ。革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名(めい)フィル”的愛称で親しまれている。2023年4月川瀬賢太郎が第6代音楽監督に就任。他に現在の指揮者陣には、小泉和裕(名誉音楽監督)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、

ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)が名を連ねている。

26年4月冷水乃栄流が第5代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。

楽団創立は1966年7月10日。現在はバラエティに富んだ年間110ほどでの演奏会に出演。

トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン これまでの実績

本公演:

これまでに計 148 公演を開催し、来場者数は 23 万名様を越えています。

2000 年:全国 8 都市 10 公演/18,900 名	2013 年:全国 7 都市 7 公演/11,000 名
2002 年:全国 8 都市 11 公演/23,600 名	2014 年:全国 7 都市 7 公演/10,700 名
2004 年:全国 6 都市 7 公演/12,300 名	2015 年:全国 6 都市 6 公演/9,200 名
2005 年:全国 5 都市 6 公演/10,300 名	2016 年:全国 7 都市 7 公演/11,000 名
2006 年:全国 5 都市 7 公演/12,200 名	2017 年:全国 6 都市 6 公演/8,500 名
2007 年:全国 5 都市 7 公演/12,300 名	2018 年:全国 7 都市 8 公演/11,000 名
2008 年:全国 5 都市 7 公演/12,300 名	2019 年:全国 7 都市 8 公演/11,000 名
2009 年:全国 6 都市 8 公演/13,300 名	2023 年:全国 7 都市 8 公演/10,600 名
2010 年:全国 5 都市 5 公演/8,300 名	2024 年:全国 7 都市 8 公演/10,700 名
2012 年:全国 7 都市 7 公演/10,500 名	2025 年:全国 7 都市 8 公演/9,130 名

次世代プログラム:

青少年の方々をコンサートへご招待する「ウェルカム・シート」

これまでに計 83 公演で実施し、およそ 6,670 名様(引率者を含む)にご来場いただきました。

2007 年:全国 7 公演/640 名	2012 年:全国 7 公演/700 名	2016 年:全国 7 公演/480 名
2008 年:全国 7 公演/610 名	2013 年:全国 7 公演/670 名	2017 年:全国 6 公演/440 名
2009 年:全国 8 公演/780 名	2014 年:全国 7 公演/650 名	2018 年:全国 8 公演/420 名
2010 年:全国 5 公演/460 名	2015 年:全国 6 公演/450 名	2019 年:全国 8 公演/370 名

音楽づくりの過程を体験する「公開リハーサル」

これまでに計 38 公演で実施し、およそ 10,820 名様(引率者を含む)にご来場いただきました。

2007 年:2 公演(東京・名古屋)/460 名	2015 年:3 公演(名古屋・仙台・東京)/960 名
2008 年:3 公演(札幌・東京・名古屋)/810 名	2016 年:3 公演(盛岡・仙台・名古屋)/1,090 名
2009 年:4 公演(仙台・東京・名古屋・福岡)/970 名	2017 年:3 公演(大阪・東京・名古屋)/380 名
2010 年:3 公演(仙台・名古屋・福岡)/850 名	2018 年:3 公演(福岡・盛岡・名古屋)/1,290 名
2012 年:3 公演(札幌・東京・名古屋)/750 名	2019 年:3 公演(福岡・豊田・名古屋)/1,070 名
2013 年:3 公演(名古屋・大阪・福岡)/860 名	2024 年:1 公演(豊田)/230 名
2014 年:3 公演(仙台・名古屋・福岡)/600 名	2025 年:1 公演(豊田)/500 名

感動をお届けする「ふれあいコンサート」

これまでに各地の学校や特別支援学校など計 71ヶ所にお伺いし、

およそ 30,030 名様(保護者や地域の方を含む)にコンサートをお届けしました。

2007 年:3ヶ所(東京 2・東海 1)/750 名	2016 年:6ヶ所(岩手 1・宮城 1・東京 2・東海 2)/2,750 名
2008 年:4ヶ所(東京 2・東海 2)/1,450 名	2017 年:6ヶ所(岩手 1・宮城 1・東京 2・東海 2)/2,760 名
2009 年:4ヶ所(東京 2・東海 2)/1,780 名	2018 年:4ヶ所(東京 2・東海 2)/1,490 名
	※東北 2 県は交通事情により中止
2010 年:6ヶ所(東京 2・東海 4)/3,350 名	2019 年:6ヶ所(福岡 2・東海 2・岩手 1・宮城 1)/2,360 名
2012 年:8ヶ所(岩手 1・宮城 1・東京 4・東海 2)/3,250 名	2023 年:2ヶ所(熊本 2)/900 名
2013 年:6ヶ所(岩手 1・宮城 1・東京 2・東海 2)/2,280 名	2024 年:1ヶ所(長野)/640 名
2014 年:8ヶ所(岩手 1・宮城 1・東京 4・東海 2)/3,000 名	2025 年:1ヶ所(下山)/700 名
2015 年:6ヶ所(岩手 1・宮城 1・東京 2・東海 2)/2,570 名	